科目名	カウンセリング演習Ⅲ 開講 神 埼				
担当者	西村 喜文・長野 恵子・池田 久剛・利光 恵				
開講年次	4 開講期 通年 単位数 2 必修·選択 選 択				
授業の概要及びねらい	本講座は、学部段階から大学院(臨床心理士資格認定試験)を目指している学生を対象とします。これまで身につけた基礎知識をより発展的に理解するため、教育、医療、産業、犯罪などの臨床現場で起こっている最新の問題を取り上げ、それぞれの現場の特徴やそこで行われる心理臨床の実際について学習します。また、カウンセリングを行う上では、クライエントが語る言葉を理解するだけでなく、セラビストの感覚や感受性を用いて、クライエントが生きている世界を理解する姿勢が重要です。この演習では、こうしたカウンセリングの考え方や技法について学びます。				
授業の到達目標	1) 臨床心理士について理解する 2) 心理療法の基本姿勢について理解する 3) 心理療法の基本的理論について深める 4) 地域における心理臨床活動について理解する。 5) 事例を通して臨床心理学について理解する。				
学習方法	心理臨床活動の体験学習や様々なカウンセリング技法を用いた演習を行い心理臨床の実際に ついて学ぶ。事例を通して人間理解を深める。				
テキスト及 び参考書等	授業の中で適宜紹介する。				

 評価基準・方法		到	達目	標	
計 基 年 ・ 刀 広	知識・理解	思考・判断	関心·意欲·態度	技能・表現	評価割合%
定期試験					
小テスト等					
宿題・授業外レポート	0	0	0	0	50
授業態度		0	0	0	10
受講者の発表	0	0	0	0	30
授業への参加度	0	0	0	0	10
その他					
COIE	カウンセリン	グ等の演習を行	すう こう		
合 計					100

(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点) 授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)

	1人木可凹(子目17日 イーノードに入り
第1週	オリエンテーション
第 2 週	臨床心理士になるためには?
第 3 週	カウンセリングの理論と実際 I
第 4 週	カウンセリングの理論と実際Ⅱ
第 5 週	カウンセリングの理論と実際Ⅲ
第 6 週	カウンセリングの理論と実際Ⅳ
第 7 週	事例から学ぶⅠ
第 8 週	事例から学ぶⅡ
第 9 週	事例から学ぶⅢ
第 10 週	事例から学ぶⅣ
第 11 週	心理臨床活動I(チャレンジ幸齢セミナー準備)
第 12 週	心理臨床活動Ⅱ(チャレンジ幸齢セミナー実践)
第 13 週	心理臨床活動Ⅲ(チャレンジ幸齢セミナー実践)
第 14 週	心理臨床活動IV(チャレンジ幸齢セミナーふりかえり)
第 15 週	レポート発表
第 16 週	

備考 指定された授業日以外(土、日)に、地域における心理臨床活動に参加します